

三俣山荘における登山者の体調管理と 医療設備の充実化計画

代表者 角元謙介（医学部医学科4年）

1. 目的と概要

このプロジェクト事業は、北アルプスの山中にある三俣山荘と呼ばれる山小屋に併設された診療所での活動を充実させるために、心電計を導入することで山中での急な心疾患の発症に対応できるようにしようとするものです。

2. 実施期間（実施日）

平成23年7月22日 から 平成23年8月22日まで

3. 成果の内容及びその分析・評価等

このプロジェクト事業により、心電計をいただいた私たち山の医療ボランティアの会は平成23年度の活動中にメンバーによって診療所のほうに持ち込むことができました。これにより山荘に併設された三俣診療所の医療設備はさらに充実した物になったと考えます。幸いなことに今回は心電計の使用が必要と考えられる登山者の方がおられなかつたために今期は学生間で試験利用し正常に動作することを確認するにとどまりました。しかし心電計の使用に慣れていない学生にとって実際に使用できる場を持ったことは今後、心電計を必要とする心疾患の症状の登山者が出了場合に早急に対応できる環境が整ったと考えます。来季以降も新たに入ってくるメンバーに対しても使用法を教えていくことなどこの心電計を診療所のなかで十分活用できるものにしていきたいと考えています。

4. この事業が本学や地域社会等に与えた影響

このプロジェクト事業を実施したことにより、直接の影響とは言えませんが、今年私たち山の医療ボランティアの会はNHKの取材を受けることとなり、私たちの診療所での活動が多く人の目に触れる機会を持つことができました。その反響もあって同時期の山の医療ボランティアの会の医学部祭のブースには例年では考えられないほどの見学者を集めることができました。その多くの方に私たちの活動について興味を持っていただき、激励の言葉をいただきました。この例からわかるように私たち山の医療ボランティアの会の山荘での活動に対して、地域での認知度は高まってきていると思われます。

その期待にこたえる意味でも診療所での活動の幅を広げていくことは私たちの責務であり、心電計の診療所への導入はその一端になりえると考えています。また、この活動の認知度が地域に広がっていくことは必ずや香川大学の評価を高めることにつながっていくと考えます。私たち自身の所属する大学の評価が高まっていくことは大変うれしいことであり、今後とも精一杯やらせていただきたいと思っています。

5. 自分たちの学生生活に与えた影響や効果等

今回いただいた心電計というものは患者さんの胸部に吸盤のようなもの適切な位置に装着し、また手首にも正しい色の装置をはめなければ正しく動作しないものとなっています。この方法を互いに教えあいメンバーの中で十分使用法について認識させることで、医学知識の向上につながるとともに、診療所での活動の難しさや、メンバーとして活動することの自覚を感じとつもらつたのではないかと思います。

6. 反省点・今後の抱負（計画）・感想等

反省点ではないのですが残念な点として、夢プロジェクトに申請した心電計が認められたと知らされて物品が支給されたのがその年のボランティア活動の中期ごろになってしまい、十分使用する期間をとれず実際の登山者に対して使用する例が今年中にとれなかつたことが心残りではあります。

今後は、今年不十分だった分、来年度以降より積極的に活用する方向で頑張っていきたいと考えています。感想としては、私がこの会に入ってから、代表者として診療所の設備の充実に貢献できたのは本当にうれしく思います。確かに心電計の使用を必要とする患者さんが診療所に来られるということは、例えばねんざや外傷といった山の上で最も頻度の高い症状に対して何の効果も持ちませんが、動悸がして不安であるといった登山者の方に対して自分がどのような状態であるか正確に心電図として示し解釈することができます。またそれで危険であるようなら、山荘にはヘリもありますからすぐ山を下りて病院に診てもらうこともできると思います。心疾患は山では下手をすれば命にかかわります。山を愛し山登りを楽しむ人が、山で命を亡くされたり、悲しい思いをされたりすることがないようにしてあげたい。そこに今回いただいた心電計が役立つことがあったならば代表者としてこの計画に携わった者としてこれほどうれしいことはありません。今回いただいた心電計は大事に使っていきたいと思います。

最後にこの計画を手伝ってくれた山の医療ボランティアの会の仲間、お世話になった医学部学務の方々、またこの申請を採択してくださった香川大学の関係者の方々に感謝したいと思います。

今後ともこの会のメンバーとしてできることをやっていきたいと思います。ありがとうございました。

7. 実施メンバー

代表者 角元 謙介（医学部4年）

構成員 兵頭 俊紀（医学部3年）